

2 保育園・幼稚園の現況

(1) 児童の人口

平成 20 年 3 月 31 日現在の燕市住民基本台帳によると、本市の人口は 84,108 人で、このうち児童人口（0 歳から満 17 歳まで）は 14,086 人となっており、総人口に占める割合は 16.7%となっています。

これらの児童を、児童福祉法の区分で見ると、

| | |
|------------|---------|
| 乳児（1 歳未満） | 670 人 |
| 幼児（1～6 歳） | 4,228 人 |
| 少年（7～17 歳） | 9,188 人 |

となります。

なお、平成 13 年度以降の出生数及び合計特殊出生率は次のとおりです。

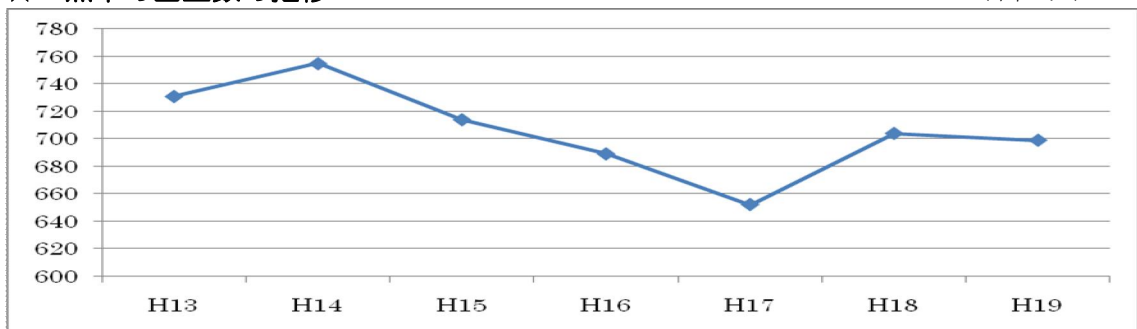
☆ 燕市の出生数及び合計特殊出生率

〔出生数 住民基本台帳数値〕

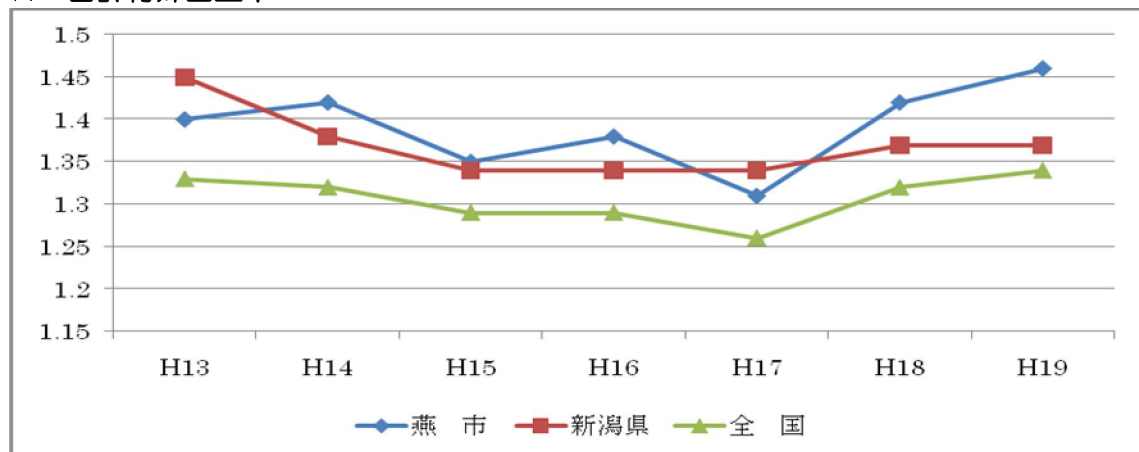
| 年 度 | | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 |
|------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 燕市の出生数 (人) | | 731 | 755 | 714 | 689 | 652 | 704 | 699 |
| 合計特殊出生率 | 燕 市 | 1.40 | 1.42 | 1.35 | 1.38 | 1.31 | 1.42 | 1.46 |
| | 新潟県 | 1.45 | 1.38 | 1.34 | 1.34 | 1.34 | 1.37 | 1.37 |
| | 全 国 | 1.33 | 1.32 | 1.29 | 1.29 | 1.26 | 1.32 | 1.34 |

☆ 燕市の出生数の推移

(単位:人)



☆ 合計特殊出生率



(2) 入園児数の推移

平成20年4月1日現在の本市の保育園は公立24園、私立4園の計28園で、定員2,835人に対し、入園児数は2,345人となっています。公立保育園の定員に対する充足率は78.6%ですが、私立保育園では111.1%となっています。

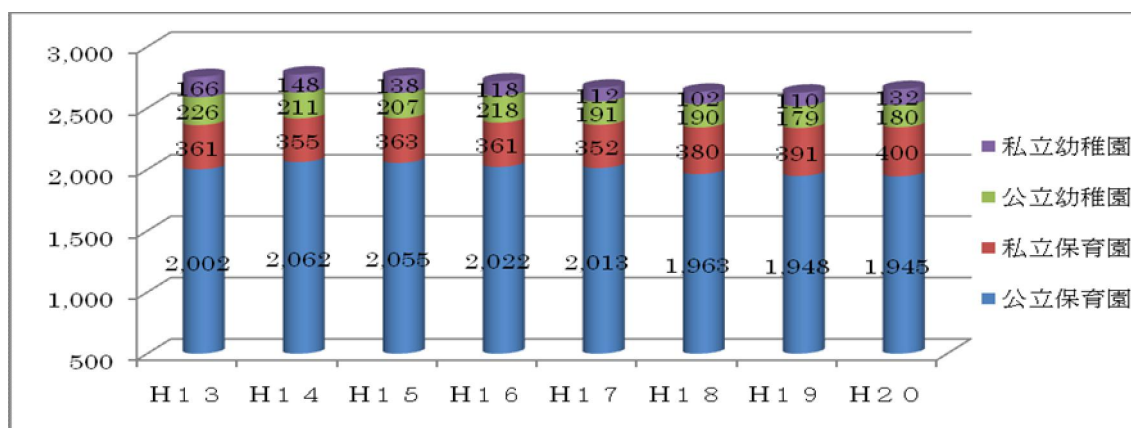
また、幼稚園は公立4園、私立1園の計5園で定員786人に対し、入園児数は312人で、公立幼稚園の定員に対する充足率は31.3%、私立幼稚園では62.9%となっています。

① 保育園・幼稚園入園児数の推移

(単位：人)

| 年度 | | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 |
|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 保育園 | 公立 | 2,002 | 2,062 | 2,055 | 2,022 | 2,013 | 1,963 | 1,948 | 1,945 |
| | 私立 | 361 | 355 | 363 | 361 | 352 | 380 | 391 | 400 |
| | 小計 | 2,363 | 2,417 | 2,418 | 2,383 | 2,365 | 2,343 | 2,339 | 2,345 |
| 幼稚園 | 公立 | 226 | 211 | 207 | 218 | 191 | 190 | 179 | 180 |
| | 私立 | 166 | 148 | 138 | 118 | 112 | 102 | 110 | 132 |
| | 小計 | 392 | 359 | 345 | 336 | 303 | 292 | 289 | 312 |
| 合計 | | 2,755 | 2,776 | 2,763 | 2,719 | 2,668 | 2,635 | 2,628 | 2,657 |

[保育園：4月1日現在、幼稚園：5月1日現在 学校基本調査]



② 年齢別入園児数

(単位：人)

| | 保育園 | | | | | 幼稚園 | | 計 |
|-----|-----|------|------|-----|------|-----|-----|-------|
| | 公立 | | | 私立 | | 公立 | 私立 | |
| | 燕地区 | 吉田地区 | 分水地区 | 燕地区 | 分水地区 | 燕地区 | | |
| 0歳児 | 23 | 8 | 7 | 15 | 1 | | | 54 |
| 1歳児 | 86 | 49 | 28 | 43 | 11 | | | 217 |
| 2歳児 | 122 | 67 | 37 | 44 | 5 | | | 275 |
| 3歳児 | 205 | 178 | 110 | 53 | 28 | 55 | 46 | 675 |
| 4歳児 | 194 | 216 | 102 | 70 | 26 | 63 | 50 | 721 |
| 5歳児 | 209 | 223 | 81 | 84 | 20 | 62 | 36 | 715 |
| 計 | 839 | 741 | 365 | 309 | 91 | 180 | 132 | 2,657 |
| 定員 | 985 | 960 | 530 | 270 | 90 | 576 | 210 | 3,621 |

(保育園：4月1日現在、幼稚園：5月1日現在)

(3) 燕市の保育及び教育の状況

保育園は児童福祉法により、幼稚園は学校教育法に基づいて、子どもが生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期における健やかな成長を育むための保育を行うとともに、また、本市独自の「心の燕市8つのチャレンジ」の取り組みを進めています。

ア 保育園

保育園は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって重要な時期に生活時間の大半を過ごしている児童福祉施設であると同時に、保護者の就労支援、地域の子育て支援などの役割を担っています。また、保育所保育指針（以下「保育指針」という。）に基づき「生活の場」という特色を活かし、養護と教育が一体となった保育及び0歳から就学前までの育ちを見通した保育を行っています。

- ① 保育園の環境（物的環境・人的環境・自然や地域の役割）を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開できるように援助の工夫に努めています。

子どもの生活リズムを大切にし、健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境や、自己を十分に発揮できる環境を整え、それらの環境に支えられた教育（5領域¹からみた子どもの育ち）を進めています。

- ② 保護者や地域のニーズに合わせた子育て支援を行っています。

昨今の子どもや保護者、子育て家庭を取り巻く社会状況は、子どもが健やかに育つために必ずしも望ましいものとはいえません。保育園は保護者に対する支援はもとより、地域の子育てをする家庭に対してもできるだけ支援を行っています。

- ③ 保護者と保育士との密接な関わりを心がけています。

保育士としての支援の第一は、忙しい保護者と言葉を交わしたり、連絡帳に子どもの様子を記録したりして具体的に伝えることです。その日、子どもがしたこと、発見したこと、驚いたこと、感動したことなどほんのわずかなことでも伝えるよう心がけています。

イ 幼稚園

幼稚園は、文部科学省の所管する学校教育の一環として、幼稚園教育要領に基づき日々の教育を行っています。燕市では学校教育の重点として2つの努力点を掲げて取り組んでいます。

- ① 幼児の自発的・主体的な活動を生み出すための援助の工夫に努めています。

一人ひとりの興味・関心を育て、思いを大事にするとともに友達と話し合ったり、考えたり、きまりの必要性に気づかせたりなど友達とかかわる力を育てています。このことが「生きる力」につながります。具体的には、指導内容を5領域として教育を進めています。

¹ 5領域 保育指針には、生きる力の基礎となる心情、意欲、態度などを子どもの発達の側面から、5つの領域にまとめたもので、心身の健康に関する領域「健康」、人とかかわりに関する領域「人間関係」、身近な環境とかかわりに関する領域「環境」、言葉の獲得に関する領域「言葉」及び感性と表現に関する領域「表現」として示しており、幼稚園教育要領と同じ内容です。

- ② 開かれた園、信頼される園づくりを目指した取り組みに努めています。
 幼稚園は、小学校と同じ敷地内にあり、小学校長が園長を兼務しています。このことにより、小学校との交流も盛んで入学もスムーズになっています。
 また、学級懇談会で園や学級の方針を伝えたり、個別懇談会では、その幼児のことについてきめ細かく話し合ったり、保護者と共にその子の成長を確認し合ったりして、より良い方向に育つようにアドバイスをし、信頼関係を深めています。このほか、学校評価、学校評議員制度を取り入れ地域や保護者に結果を公表してより良い教育を推進しています。

(4) 保育サービス

保育園における通常保育は、午前8時から午後4時まで、幼稚園の通常保育は午前8時30分から午後2時30分までとなっています。

社会や家庭状況の変化に応じて、保育園・幼稚園ともにさまざまな保育サービスを行っています。

① 早朝保育

現在、すべての公立保育園で午前7時30分からの早朝保育を行っています。

私立保育園では、2園で早朝保育を午前7時15分から、他の2園は午前7時30分から行っています。また、私立幼稚園でも午前7時30分からの受け入れが可能です。

☆ 保育園・幼稚園の開園時間

(単位：箇所、人)

| 区分 | | 時間 | | 7:15～ | | 7:30～ | | 8:30～ |
|-----|----|-----|------|-------|------|-------|--|-------|
| | | 実施園 | 希望者数 | 実施園 | 希望者数 | 実施園 | | |
| 保育園 | 公立 | | | 24 | 227 | | | |
| | 私立 | 2 | 37 | 2 | 38 | | | |
| 幼稚園 | 公立 | | | | | | | 4 |
| | 私立 | | | 1 | | | | |
| | 計 | 2 | 37 | 27 | 265 | | | 4 |

[希望者数：平成20年4月現在]

② 延長保育及び預かり保育

平成20年度では、すべての公立保育園で午後6時を超える延長保育を実施しています。西燕・吉田日之出・地藏堂の3園は午後7時まで、他の園は午後6時30分まで実施しており、午後4時30分を超える場合1ヵ月につき1,000円、緊急の場合は1日につき100円の利用料としています。

私立保育園では、2園で延長保育を午後6時45分までとし、他の2園は午後6時30分までで、各園で利用料を設定しています。

また、幼稚園でも、緊急かつやむを得ないときに在園児を預かる「預かり保育」の制度があります。公立幼稚園では午後4時まで、私立幼稚園では午後6時までの預かり保育を行っています。

☆ 保育園・幼稚園の閉園時間

(単位：箇所)

| | 時間 | 14：30 (通常時間) | 15：30 | 18：00 | 18：30 | 18：45 | 19：00 |
|-----|----|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 保育園 | 公立 | | | | 21 | | 3 |
| | 私立 | | | | 2 | 2 | |
| 幼稚園 | 公立 | 3 | 1 | | | | |
| | 私立 | | | 1 | | | |
| 計 | | 3 | 1 | 1 | 23 | 2 | 3 |

☆ 延長保育及び預かり保育の希望者数

[平成20年4月1日現在、単位：人]

| 区分 | | 時間 | 15：30 | 16：00 | 18：00 | 18：30 | 18：45 | 19：00 |
|-----|----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 保育園 | 公立 | | | | 300 | 132 | | 12 |
| | 私立 | | | | | 73 | 102 | |
| 幼稚園 | 公立 | | 37 | | | | | |
| | 私立 | | | | 1 | | | |
| 計 | | | 37 | | 301 | 205 | 102 | 12 |

③ 乳児保育

平成20年度は、公立保育園7園、私立保育園4園の計11園で乳児保育を実施しています。地区別にみると、燕地区6園(公立3園、私立3園)、吉田地区1園(公立のみ)、分水地区4園(公立3園、私立1園)となっています。

生後2ヵ月からの保育を実施している公立保育園は6園、生後6ヵ月からの受け入れは1園で、その内、燕地区・分水地区が各3園、吉田地区が1園となっています。平成20年4月では38人の乳児を保育していますが、途中入園が多く、増加傾向にあります。現状ではこれ以上の受け入れは難しく、対策が必要になっています。

私立保育園では、4園すべてで乳児保育を行っており、平成20年4月現在16人の乳児を受け入れています。産休明けからが1園、生後5ヵ月からが2園、生後6ヵ月からが1園です。

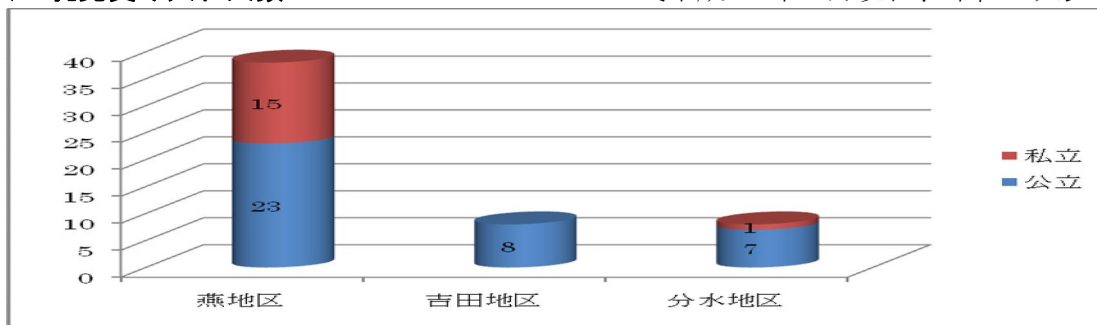
☆ 乳児保育実施園数

[平成20年4月1日現在]

| 区分 (園数：A) | 乳児保育 | | うち月齢 2ヵ月受入 | うち月齢 5ヵ月受入 | うち月齢 6ヵ月受入 |
|--------------|-------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| | 実施園数 (B) | 実施率 (B/A) | 実施園数 | 実施園数 | 実施園数 |
| 公立(24園) | 7 | 29.2% | 6 | | 1 |
| 私立(4園) | 4 | 100% | 1 | 2 | 1 |
| 計(28園) | 11 | 39.3% | 7 | 2 | 2 |

☆ 乳児受け入れ人数

〔平成 20 年 4 月現在、単位：人〕



④ 未満児保育

未満児保育を実施している公立保育園は 24 園中 21 園です。平成 20 年 4 月現在の 1 歳児は 163 人、2 歳児は 226 人、合わせて 389 人ですが、例年、途中入園の希望が多く、いずれも増加傾向にあります。

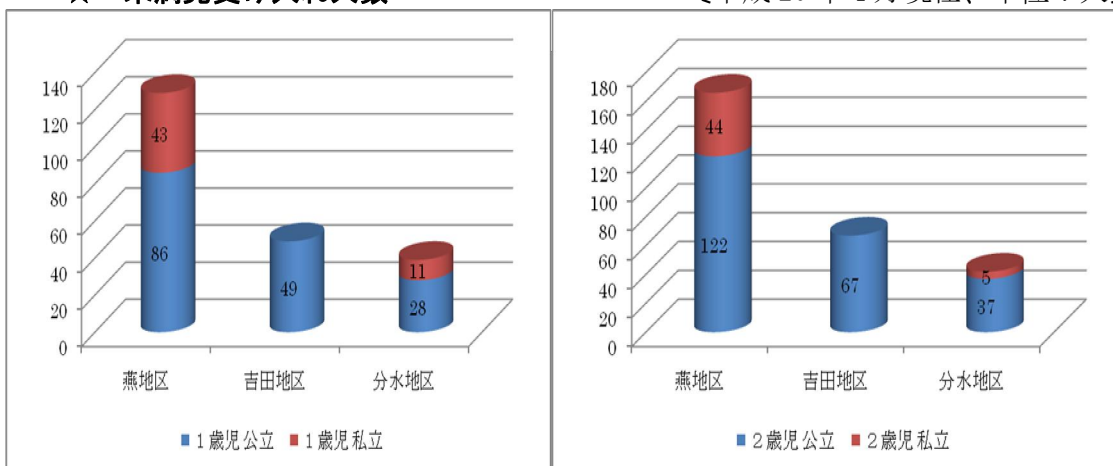
特に 1 歳児については、育児休業後の復職等で年度途中の保育を希望する方が多く、区内で受け入れができないため、他地区への入園も増えています。吉田地区では、他地区に比べ、施設面で未満児を受け入れできる園が少ないため、今後の対応を検討する必要があります。

なお、平成 20 年 4 月現在の私立保育園 4 園の未満児は、1 歳児が 54 人、2 歳児が 49 人、合わせて 103 人です。

幼稚園については、平成 19 年度からは満 3 歳児就園が認められ、私立幼稚園で実施しています。

☆ 未満児受け入れ人数

〔平成 20 年 4 月現在、単位：人〕



⑤ 土曜日の希望保育及び預かり保育

土曜日の保育は保護者の就労状況に応じて、公立保育園では拠点方式で希望保育を行っています。拠点園は燕地区 4 園、吉田地区 3 園、分水地区 1 園となっています。議会では、拠点方式をやめて各園での保育を求める意見もあります。

私立保育園でも全園で土曜日の希望保育を実施しています。

私立幼稚園では、土曜日の午前 8 時 30 分から正午まで預かり保育を行っています。

⑥ 障がい児保育

旧燕市では昭和 52 年度から、旧吉田町・旧分水町でも平成 6 年頃から障がい児の受け入れを行ってきました。

公立保育園では、平成 20 年 4 月の段階で、特別児童扶養手当支給対象児童を 15 人受け入れています。障がい児保育の拠点を西燕保育園としていますが、すべての公立保育園で自閉傾向や多動傾向の子どもなどを含めてさまざまな障がいのある子どもを受け入れることができます。なお、障がいの程度に応じて保育士を加配しています。

また、公立幼稚園でも、支援を要する子どもの受け入れはすべての園で可能です。

☆ 障がい児受け入れ状況（特別児童扶養手当支給対象児童）〔平成 20 年 4 月 1 日現在〕

| | 受入園 | | 障がい児数 | |
|--------------|------|---------|-------|------------|
| | 受入園数 | 受入率 (%) | 人数 | 割合 (対入園児数) |
| 公立保育園 (24 園) | 11 | 45.8 % | 15 | 0.8 % |
| 私立保育園 (4 園) | | % | | % |
| 計 (28 園) | 11 | 39.3 % | 15 | 0.6 % |

⑦ 病後児保育

現在は実施していませんが、燕地区の次世代育成支援行動計画に開設の検討をすることが掲載されており、「女性と市長との懇談会」においても要望が上がっています。また、アンケート調査でも多くの要望があります。

⑧ 夜間・休日保育

現在、公立・私立いずれの保育園でも実施していません。

しかし、市内の高齢者福祉施設で働く方の中で、延長保育後の時間や休日の子どもの預かりを希望する声があり、平成 20 年 4 月から、市内のある社会福祉法人では、所管する介護保険施設で働く職員の子どもの午前 7 時から午後 8 時まで預かる事業所内託児所を開設しています。

今後、これらの施設で働く方をはじめとして、交替制勤務など多様な働き方に対応できる夜間保育や休日保育のニーズは高まるものと思われます。

(5) 施設の状況

市内には、公立保育園が 24 園ありますが、そのうち 1 園は無認可保育園です。地区別にみると、燕地区 11 園、吉田地区 9 園、分水地区 4 園となっています。また、私立保育園は 4 園で、燕地区に 3 園、分水地区に 1 園あります。

合併前から各地区において、乳児・未満児保育、一時保育等保育ニーズの多様化に対応するため、工夫しながら施設整備を行ってきました。

しかし、築後 30 年以上経過して老朽化している施設が多く、内壁が傷んだり、外壁の塗装がはげたりしている上、屋上防水も劣化が進み、工事が必要とされる園が相当数あります。また、園舎のトイレで子どもが使いやすい洋式トイレの数が少なかったり、冷暖房が効きにくかったり、調理室が狭かったりと多くの改善が求められています。

さらに、子どもの送迎は車によるものがほとんどであるため、駐車場が欠かせませんが、駐車スペースが確保されている園は少ない状況です。

長所保育園は調理施設が整備されていない無認可保育園で、建物も古材を利用したもので長所自治会の所有のものを賃借しています。

吉田地区の保育園には、乳児・未満児保育の希望が多く寄せられていますが、施設が狭く保育室が確保できないこと、また、敷地にも余裕がないことから増築も難しい状況にあり、乳児・未満児保育の要望に応えられない状況が続いているため、施設の整備が急務となっています。

未満児の保育室については、特に、藤の曲・小池・三方崎・吉田中央保育園において、園児数の割合に対し、保育室が狭い状況にあります。

幼稚園については、燕地区のみに公立 4 園、私立 1 園があります。公立幼稚園はいずれも小学校敷地内に、昭和 43 年から 56 年の間に建設されており、建築後相当の年数がたち経年劣化による老朽化が進んでいます。園児数が年々少しずつ減少しているため、保育室の数など施設面では余裕があります。

以上、地域のバランスや将来の子ども的人数を見据えた中で、保育園・幼稚園の適正配置の検討を進め、老朽化した園舎の改修・補修を計画的に進めていく必要があります。

☆ 保育園・幼稚園の施設一覧表

| 施設名 | 私立 | 建築年 | 構造 | 階数 | 延床面積 | 避難所 | 特定建築 | 定員 | 乳児 | 未満児 | 小学校区 |
|----------|----|-----|--------|----|-------|-----|------|-----|----|-----|------|
| 小高保育園 | | 49 | RC | 2 | 620 | ○ | | 70 | | ○ | 燕東小 |
| 燕東幼稚園 | | 43 | RC | 2 | 1,143 | ○ | ○ | 186 | | | |
| 燕保育園 | | 48 | RC | 2 | 958 | ○ | ○ | 100 | | ○ | 燕西小 |
| 西燕保育園 | | H18 | W | 1 | 1,672 | | | 120 | ○ | ○ | |
| つぼみ保育園 | | H10 | W | 1 | 1,012 | ○ | | 110 | ○ | ○ | |
| 燕西幼稚園 | | 52 | RC | 2 | 921 | ○ | ○ | 186 | | | |
| 南保育園 | | 55 | RC | 2 | 989 | ○ | ○ | 70 | | ○ | 燕南小 |
| 燕南幼稚園 | | 43 | RC | 2 | 895 | ○ | ○ | 102 | | | |
| ぎんなん保育園 | ○ | 44 | W | 1 | 392 | | | 60 | ○ | ○ | |
| 藤の曲保育園 | | 59 | RC | 3 | 616 | ○ | | 90 | ○ | ○ | 燕北小 |
| 燕北幼稚園 | | 56 | RC | 2 | 877 | ○ | ○ | 102 | | | |
| 小池保育園 | | H1 | RC | 1 | 839 | ○ | | 130 | | ○ | 小池小 |
| 大曲八王寺保育園 | | 53 | RC | 2 | 973 | ○ | ○ | 120 | | ○ | |
| 水道町保育園 | | 54 | RC | 2 | 745 | ○ | ○ | 90 | | ○ | 大関小 |
| 三方崎保育園 | | 58 | RC | 2 | 505 | ○ | | 45 | | ○ | 小中川小 |
| 泉保育園 | ○ | 45 | RC・S・W | 2 | 701 | | | 90 | ○ | ○ | |
| 第二泉保育園 | ○ | 53 | RC・W | 2 | 761 | | | 120 | ○ | ○ | |
| 真幼稚園 | ○ | 48 | RC・W | 3 | 918 | | | 210 | | 満3歳 | |
| 長所保育園 | | 50 | W | 1 | 277 | | | 40 | | ○ | 松長小 |
| 吉田北保育園 | | 57 | RC | 1 | 683 | ○ | | 100 | | | 吉田北小 |
| 吉田中央保育園 | | 46 | RC | 2 | 784 | ○ | ○ | 150 | | ○ | 吉田小 |
| 吉田神田保育園 | | 51 | RC | 1 | 696 | ○ | | 120 | | | |
| 吉田南保育園 | | 57 | RC | 1 | 683 | ○ | | 100 | | ○ | 吉田南小 |
| 吉田西太田保育園 | | 54 | RC | 1 | 572 | ○ | | 100 | | ○ | |
| 吉田八千代保育園 | | 49 | RC | 1 | 516 | ○ | | 80 | | ○ | |
| 吉田日之出保育園 | | 48 | RC・W | 1 | 770 | ○ | | 120 | ○ | ○ | |
| 吉田旭保育園 | | 46 | RC | 1 | 496 | ○ | | 80 | | | |
| 栗生津保育園 | | 54 | RC | 1 | 684 | ○ | | 110 | | ○ | 栗生津小 |
| 地藏堂保育園 | | 46 | RC | 2 | 1,049 | ○ | ○ | 200 | ○ | ○ | 分水小 |
| 笈ヶ島保育園 | | 56 | RC | 1 | 674 | ○ | | 80 | | ○ | |
| 立正保育園 | ○ | 40 | RC・S | 1 | 650 | | | 90 | ○ | ○ | |
| あおい保育園 | | H10 | W | 1 | 1,471 | | | 150 | ○ | ○ | 分水北小 |
| 島上保育園 | | 53 | RC | 2 | 790 | ○ | ○ | 100 | ○ | ○ | 島上小 |

※ RC：鉄筋コンクリート造り、S：鉄骨造り、W：木造。

※ 特定建築物：昭和56年以前の「旧耐震基準」により建築された建物で、2階建て以上500㎡以上の保育園・幼稚園が該当します。

※ 避難所：燕市地域防災計画に掲載されている避難施設で、順次、耐震診断を実施しています。

(6) 地域における子育て支援

① 地域子育て支援センター

子育て家庭への育児支援を目的として、育児相談をはじめ育児講座や育児情報の提供、親子のための遊び指導、保護者同士の交流などを行っています。

保育園併設施設2カ所、独立型及び児童館併設施設各1カ所の計4カ所で実施しています。

☆ 平成20年度

| 名 称 | 事業開設日等 | 主な事業内容 |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|
| 燕市子育て支援センター (西燕保育園併設) | 月曜～金曜日 9:00～11:00 相談は8時～16時 | 母と子の遊び教室、育児講座、誕生会、子育てサークル支援 |
| よしだ子育て支援センター ゆうゆうステーション キッズステーション | 月曜～土曜日 9:00～16:00 | 季節の工作、身体測定、子育て支援講座 |
| | 9:00～11:30 | 季節の工作、お楽しみ会 |
| 分水子育て支援センター (分水児童館併設) | 火曜・水曜・木曜日 9:30～12:00 相談は9時～17時 | 季節の工作、お話し会、リズム体操、親子体操、育児講座、ミニコンサート |
| ひまわり子育て支援センター (あおい保育園併設) | 月曜～金曜日 9:00～11:30 相談は9時～17時 | 季節の工作、誕生会、親子遊び |

☆ 平成19年度子育て支援センター延べ利用者数

| センター名 | 延利用者数 | 延相談件数 |
|--|---------|--------|
| 燕市子育て支援センター | 14,040人 | 1,336件 |
| 吉田子育て支援センター ゆうゆうステーション キッズステーション | 14,509人 | 123件 |
| | 4,723人 | |
| 分水子育て支援センター | 2,850人 | 150件 |
| ひまわり子育て支援センター | 2,611人 | 53件 |
| 計 | 38,733人 | 1,662件 |

② 一時保育

病気やケガ、介護などで育児ができないとき、また育児による心理的・肉体的負担を解消したいときなどに利用できる一時保育を実施しています。

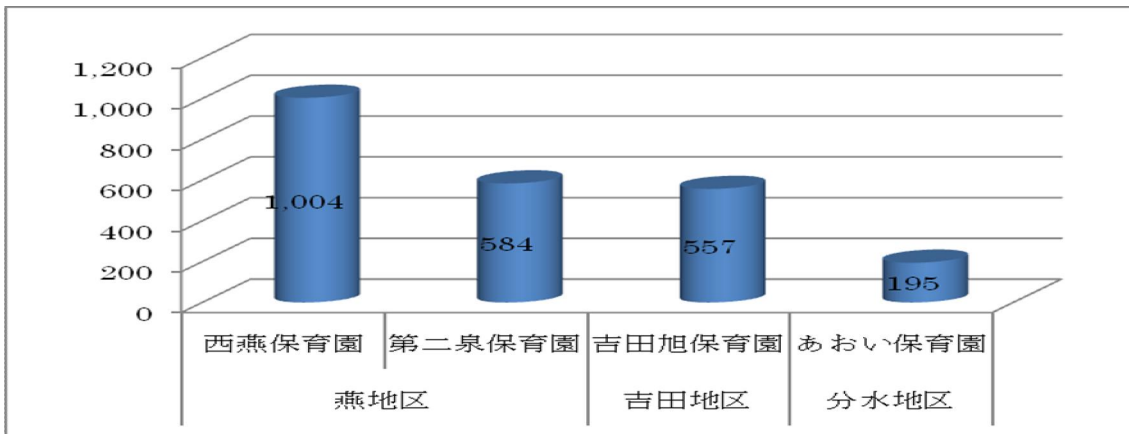
公立保育園では、各地区1カ所ずつで行っており、定員については、西燕保育園、吉田旭保育園が各6人で、あおい保育園では3人となっています。私立保育園では第二泉保育園が6人で実施しており、市内全体では21人の定員となっています。利用者が年々増える傾向にあります。

☆一時保育 平成20年度

| | | | |
|----------|--|--------------------------------------|-------------------------|
| 対象 | 保育園に入園していない満1歳から就学前までの市内在住の幼児 | | |
| 利用できるケース | 非定型的保育 | 緊急保育 | 育児リフレッシュ |
| | 短時間・断続的勤務、職業訓練、修学等で家庭での保育が困難な場合 | 傷病、災害、事故、出産、看護、介護及び冠婚葬祭等社会的にやむを得ない場合 | 育児による心理的または肉体的負担を解消する場合 |
| 利用日数 | 週に3日まで | 月に15日まで | 月に7日まで |
| 実施園 | 西燕保育園・第二泉保育園・吉田旭保育園・あおい保育園 | | |
| 利用日時 | 月曜～土曜 8：30～16：00 ※保育園が開園している日に限ります。 | | |
| 利用料金 | 3歳未満児 1日につき4時間以内： 800円 4時間超： 1,600円 食事1回につき： 380円 3歳以上児 1日につき4時間以内： 550円 4時間超： 1,100円 食事1回につき： 220円 | | |

☆ 平成19年度一時保育延べ利用者数

| 西燕保育園 | 第二泉保育園 | 吉田旭保育園 | あおい保育園 | 計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1,004人 | 584人 | 557人 | 195人 | 2,340人 |



③ 保育園における育児相談

保育園には地域の子育て支援の拠点としての役割が求められており、さまざまな育児相談を受け付けています。

④ 園開放事業

園の遊戯室や園庭を地域の未就園児とその保護者に開放する園開放事業を実施しています。

公立保育園では、平成 19 年度までは分水地区で未実施でしたが、20 年度から全園で毎月 1 回行っています。また、私立保育園でも、燕地区の 3 園で毎月 1～2 回実施しており、幼稚園では、公立・私立ともに毎月 1～2 回、園開放事業を行っています。

いずれも未就園児の遊び場、保護者の交流の場として利用されているとともに、特に、次年度入園予定の子どもを持つ保護者にとって、園の雰囲気を知ることができたり、気軽に入園にあたっての相談ができたりすることから喜ばれています。

☆ 平成 19 年度 園開放延べ利用者数 (人数は子どもと保護者の合計数)

| | | | | | |
|-------------|---------------|----------|----------|----------|-------|
| 保 育 園 | 公 立 | 燕保育園 | 228 人 | 長所保育園 | 174 人 |
| | | 藤の曲保育園 | 208 人 | 吉田中央保育園 | 301 人 |
| | | 南保育園 | 337 人 | 吉田神田保育園 | 145 人 |
| | | つぼみ保育園 | 601 人 | 吉田南保育園 | 205 人 |
| | | 小池保育園 | 437 人 | 吉田旭保育園 | 100 人 |
| | | 小高保育園 | 91 人 | 吉田八千代保育園 | 134 人 |
| | | 西燕保育園 | 652 人 | 吉田日之出保育園 | 102 人 |
| | | 大曲八王寺保育園 | 204 人 | 粟生津保育園 | 158 人 |
| | | 水道町保育園 | 424 人 | 吉田北保育園 | 216 人 |
| | 三方崎保育園 | 172 人 | 吉田西太田保育園 | 128 人 | |
| | 私 立 | 泉保育園 | 122 人 | ぎんなん保育園 | 68 人 |
| | | 第二泉保育園 | 340 人 | | |
| | 保育園 計 5,547 人 | | | | |

※ 公立保育園の平成 19 年度の実施回数は、燕地区は月 2 回、吉田地区は月 1 回でした。

| | | | | | |
|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 幼 稚 園 | 公 立 | 燕東幼稚園 | 182 人 | 燕南幼稚園 | 182 人 |
| | | 燕西幼稚園 | 78 人 | 燕北幼稚園 | 50 人 |
| | 私 立 | 真幼稚園 | 564 人 | | |
| 幼稚園 計 1,056 人 | | | | | |